



京都の近代建築の魅力

～明治、大正、昭和…建物の近代化を推し進めた人々に思いを寄せて～

主催：京都商工会議所

千年の都、京都には寺院や神社など、日本古来の宗教に根付く建築が多くみられます。しかしこれらの他にも、明治時代以降に建てられた住宅、教会、学校など様々な文化財建築が数多く現存しています。そして、近年では、近代化遺産が「世界遺産」に登録されるなど、これら近代建築の評価が高まりつつあります。

明治時代の初め京都の人々は、事実上の東京遷都という逆風に負けず産業の近代化に取り組み、新しい材料や技術を用いて建物を建てました。そして、明治時代以降戦災や自然災害による被害が他の都市と比較して少なかった京都では、これらの建物が当初の状況で留め残されており、

本講演会では、明治初期から昭和初期にかけて活躍した外国人建築家による教会や学校建築や、日本人初の建築家たちによる銀行や商業建築について紹介し、その魅力についてお話いたします。

| 回次 | 開催日 | テーマ |
|----|---------|---|
| - | 5月7日(土) | 京都の近代建築の魅力 ～明治、大正、昭和…建物の近代化を推し進めた人々に思いを寄せて～ |

※内容は変更になる可能性があります。

【講師】 二村 盛寧 氏

(合同会社京都感動案内社 副代表、京都産業大学日本文化研究所 上席特別客員研究員)

昭和37年愛知県蒲郡市に生まれ同市にて育つ。京都工芸繊維大学入学とともに、学生時代を京都で暮らす。在学中は、「古美術研究会」に所属し、非公開寺院等で文化財を案内。大学卒業後は、大手建材メーカーに勤務。平成24年に退社し、文化財の紹介や、案内をする仕事を開始。翌25年1月には、「合同会社京都感動案内社」を設立、副代表に就任。研究活動としては、平成22年に京都産業大学日本文化研究所客員研究員となり、翌23年以降は、上席特別客員研究員として活動を継続。平成24年度は益川塾に所属。

【時間】 各回 13:30～15:30

【受講料】 各回 2,000円(レジュメ含む)

【定員】 各回 150名(定員になり次第締め切ります)

【会場】 京都商工会議所(地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)



【お申込み方法】

- ① 受講料を下記振込口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)
- ② 「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「受講申込書」と「振込金領収証のコピー」を一緒に、郵送もしくはFAXで下記申込先までお送り下さい。

受講料振込口座 京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210「京都商工会議所」

【注意事項】

- (1) 受講申込書のご提出と受講料のお振込みをもってお申込み完了となります。
「受講証」は開講日1週間前を目処にお送り致します。
- (2) 既に納入いただきました受講料は、定員を超えてご参加いただけない場合や講演会中止のほかは、返金致しかねますので予めご了承ください。
- (3) 原則として本講演会のキャンセル・日程変更は受け付けておりません。
代理受講は可能です。ご欠席の場合は資料を後日送付致します。
- (4) 都合により、会場、日程、タイトルの変更がある場合がございます。

【お申込み・お問い合わせ先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講演会係

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]

TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp

<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

FAX : 075 - 222 - 2612

平成28年度 京都検定講演会[京都開催]
『京都の近代建築の魅力』 受講申込書 @2,000.-

| | | |
|---|------|---------|
| 氏名 | ふりがな | [受講料振込] |
| | 漢字 | |
| ■ Jシリーズ :5月7日(土)『京都の近代建築の魅力』 | | |
| [現住所 (お住まい)] 〒 _____ | | |
| TEL _____ FAX _____ | | |
| [緊急連絡先] (臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します) | | |
| TEL _____ | | |
| ※上記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話などを含む) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です。 | | |

※本申込書にご記入頂いた個人情報は京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、各種情報提供の目的にのみ利用します。